



2014～2015年度 ROTARY CLUB OF TOYOKAWA HOI CLUB WEEKLY

やらまいか

例会日/毎週火曜日 12:30 例会場/豊川商工会議所

会長/滝下 勲 幹事/伊藤正幸 会報委員会/河本圭史・大場 篤

事務局/豊川市豊川町辺通 4-4 豊川商工会議所会館内 TEL0533-86-2535 Fax0533-86-8889

HP/<http://toyokawahoi.tank.jp>

クラブテーマ: 和の心と・地元へ奉仕を

本年度第30回 通算1376回 平成27年2月17日(火)	出席報告	会員総数	出席者数	出席率	2/3 修正出席率
		59名	32名	62.7%	100%

ゲスト: 穂の国青年会議所 理事長 伊藤 靖さん、副理事長 中内秀章さん 米山奨学生 アグス君

ビジター: メーカー受付29名

★会長あいさつ

滝下 勲会長



こんにちは。本日は穂の国青年会議所の伊藤理事長の卓話です。1月に豊川文化協会の新年懇親会があり、

そこで伊藤理事長と隣の席で話をさせていただきました。穂の国青年会議所の名称が変わると言う話を聞きました。出来れば「豊川宝飯」という名前を使って欲しいですが、元の「豊川」になると思います。私もJCのOBですので、元の名称に戻るといふ事で嬉しい気持ちです。

日曜日に豊川サッカー協会創立50周年記念式典があり、出席して参りました。盛大に行われました。豊川ライオンズクラブさんは、少年サッカー大会に30年前から協賛されており、当クラブは、本年度からサッカー協会の大会に協賛することになりました。30年前からやっているライオンズさんと同じ感謝状を下さるといふ事で、少し恐縮しながらも笑顔で受け取って来ました。豊川サッカー協会は、豊川市のスポーツの団体の中では一番大きな団体だそうです。

★幹事報告

伊藤正幸幹事

例会臨時変更のお知らせ

豊川サッカー協会の50周年記念誌の回覧

★委員会報告

親睦委員会 (浅野副委員長)

春の行楽開催のご案内

★外部講師の卓話

穂の国青年会議所理事長 伊藤靖氏



こんにちは。本年、2015年度、一般社団法人穂の国青年会議所の理事長を務めさせていただきます、第56代理事長の伊藤靖です。

よろしくお祈りします。

まず公開例会のPRをさせていただきます。3月7日に地域教育をテーマとした公開例会を開催します。講師に衆議院議員の小沢一郎さんをお迎えして、今後の地域教育の在り方について語って頂くことを予定しております。どうぞ、よろしくお祈りします。



私は趣味で、愛知県、三重県、静岡県、長野県、岐阜県の300近くの道の駅を回っています。僕を支えてくれる子供や奥さんに何か楽しいことをと思っ出て掛けたのが始まりです。

道の駅を廻るキッカケになったのは、汐見坂に足湯のある道の駅です。道の駅の店舗の中を見ていたら、道の駅の本を見つけ、その中にスタンプを押すページありました。そこに一つスタンプを押したら、次の道の駅までの案内が載っていて、収集する気持ちに拍車がかかり、廻ることになりました。

大型の連休を使って伊豆半島に2泊3日を出掛けたこともあり、伊豆には、伊豆縦貫自動車道があります。高速を降りると看板が立っています。看板は、平成元年、2年に作られた看板で、地域の皆さんが伊豆半島縦断道路を作りたいというメッセージが書かれています。色はあせていますが、すごくパワーを感じる看板なのです。実際に作られている道路は途中までで、そこから先は一般道や山道を通り、伊豆の下田に抜ける道になっています。山道を抜けていくと集落があり、そこに道の駅があるのです。その道の駅には、その街を発進したいと言う地元の皆さんの思いがでていました。

昨年、理事長のお話を頂いた時に、20代から30代若者が失敗を恐れずに何か活動が出来るのであれば、皆さんが当たり前だと思っている地域の産業、楽しいところ、綺麗なところ、美味しいものなどを見つけて発信できる民間的外交、宣伝マンになれるような青年会議所のメンバーを作りたいと思い、所信をつづらせて頂きました。青年会議所の活動で、議案を書いたり、色んな人と一つの事業を作り上げる苦労は、経験した人にしか分かりません。それを経験して青年会議所を卒業した先輩が、この地域を盛り上げたいと色々な活動をされています。その先輩の背中を見た時に、僕たちも青年会議所の看板がなくても出来るような人間になって、次の世代につなげればと言う思いもあります。

所信には、5つの柱を立てました。地域の未来を創造した活動、将来の主役の育成、国民主権の意識の醸成、会員資質の育成・向上、継続的に会員の拡大です。

団塊の世代が生んだ僕ら責任世代、そして責任世代が生んだ将来の主役たち。団塊の世代の人達が、何かを切り捨てて、何かを掴んで、そして僕らを育ててもらったと思っています。僕らは、この目まぐるしく社会が進む中で、何かを求めて、何かを切り捨てて、そして子どもを育てていくと思

います。そこには忘れてはいけない、伝えなければならないことがあると思っています。

本年は、選挙の年であります。青年会議所は公開討論会を開催させて頂いております。青年会議所は政治についてタブーだったところを、私たちの街を考えるとと言う趣旨で伝えて、これから行われる選挙の公開討論会開催を考えています。開催が目的ではなく、その次にある事を青年会議所のメンバーで一つ一つ考えて行きたいと思っています。その節には、ご協力ご参加をよろしくお願い致します。

青年会議所の活動をしていく中で、たくさんの方の失敗を重ねて来ました。3年先を考えた事業を行った時、3年経った時に僕らがやった事業に歴史が向ってくれるのではないと思っています。ですので、今やったときに失敗でも、3年後に街がそれを追いかけてくれれば、私たちがやっている事業は失敗には終わらず成功で、そして3年後に何か生まれれば、何かを発進してほしい、何かを作してほしいという事になり、新しい産業になればと思っています。

豊川市に何が必要なのか、3年後に何が必要なのか。私の思いは、趣味でもありません道の駅を作りたいという思いです。夢物語なので、どこに作るとか具体的なことはまだありません。道の駅を作るための3つの条件があります。24時間使える駐車場、トイレ、公衆電話です。豊川市がどんな街なのか、道の駅に来た人たちが、豊川稲荷に行こう、三明寺に、財賀寺に、砥鹿神社に行こうと思ってくれたり、豊川の名産の食べ物を食べてみよう、お土産を買って帰ろうと思ってくれれば、何か生まれるのではと思っています。

僕は、青年会議所のメンバーには、そのぐらい先を見て活動をしてほしいと思っています。ご清聴ありがとうございました。

★ニコニコボックス

岩瀬靖宏会員	結婚記念日を祝って頂き
永田恵照会員	〃
山本章吾会員	〃
土井昌司会員	〃

会報担当：河本圭史会員・大場 篤会員